

学校、勉強、経歴

シュロス・シューレ・キルヒベルクは、国外出身の生徒さんがドイツにおけるトップクラスの大学に進学されるための支援を提供しております。

ドイツ語知識の不足が大学進学の手助けにはなりません。

ドイツの大学を修了すると、とりわけそれが技術分野や自然科学分野だと世界で優れた評価となります。これに加えて：ドイツの大学は授業料を徴収しないか、徴収したとしてもたいていの場合はわずかな金額しか徴収しません。さらに国は国際的な安定性の真髄であると見なしています。それにもかかわらず、ドイツ出身でない多くの若者はドイツでの勉強にしり込みしています。ドイツの寄宿舎学校シュロス・シューレ・キルヒベルクは、このような傾向を変えるのをお手伝いします—それ故、評判の高いドイツの大学進学の道を国際的な生徒に開く仕事を専門としています。シュロス・シューレは、その際にこのテーマに特化した寄宿舎学校の通学が外国の生徒に対して決定的な助力の提供になると確信しております。

ドイツでの通学およびドイツの大学での勉強にとって最大の障害となるのはドイツ語だと言われています。このためにシュロス・シューレは、特に、外国の生徒の要求に対して専門的に取り組む学校準備コースを設立しました。その目標は、学校と密接に協力してドイツ語の習得の際に若者にお付き合いして、まずは通学にとって必要な、後に専門的な勉強にとって必要な語学の知識を若者が身に付けるのをお手伝いします。必要な場合には、就学前の学校の準備や語学の予備知識がまったくない場合にも対応いたします。納得できる成果：シュロス・シューレの国際的な卒業生の最近の年次生は、「ドイツ語」の科目で平均で 10.5 ポイント—相応する数多くの母国語使用者を含む学校全体よりも 4.5 ポイントいい成績を達成しています。

多くの外国の生徒にとって同様に、未知であると受けとめられることの多いドイツ文化およびドイツに固有な教育制度が、ドイツで専門的な勉強をする途上の障害になると受けとめられています。しかしながら、このような場合でも特有な方向性を持つシュロス・シューレのような寄宿舎学校は、決定的な助力を提供いたします：一方においては、外国の生徒が最初から専門家によって包括的に支援されており（空港での引き取りやビザ支援など）、特に感情を込めてドイツ文化やドイツの教育制度に導かれます。しかしながら、他方において、シュロス・シューレは次に挙げる二つの決定的な長所によって際立っています：1.中でも生徒対先生もしくは教育者の比率を 1：6 に固定することによる集中的な教育体制。2. 学生全体の人数に占めるドイツの地元の生徒と寄宿舎の生徒のパーセンテージが約 85%。外国の生徒が、非常にドイツらしいクラスの結び付きを通してまったく自然なやり方でドイツの特徴やドイツの社会や学校の制度になじむように配慮されています！

延長版のために

寄宿舎学校シュロス シューレ キルヒベルクが、平穏なヤークストの谷にあるホーエンローの静かな自然景観にあり、また、ドイツ南西部の繁栄する経済的な中心地のすぐ側にあるというソフトな要因も過小評価できません。あるいはまた、独自の調理班が地域の独自の添加物からもっぱら新鮮な料理を調理する、若いお客に対する優れた賄い。絵画的な集落キルヒベルクの上にある広々とした公園用地に建つ現代的な寄宿舎建築物にある優れた設備と最高の要件を満たしている宿舎も間違いなく一役買っています。

外国の生徒が獲得する極めて優れた卒業成績は、同様に、コンセプト全体が成果を挙げている明らかに証拠となっています：最終学年ではドイツ人でない生徒は全員、専門的な勉学のための資格を与える学校の卒業資格のことをドイツでそう呼ばれている「アビ」に合格しました。その際に彼らは、年次生全体が「わずかに」2.3 にしか達していないのに、1 から 6 までのスケールで 1.9 の平均の全体評点に到達していました。さらに、1.1 の大学入試資格試験の最高得点を獲得した二人は、両者とも外国出身者でした。従って、以下のことが確認されます：シュロス シューレが仲介する実習、志願訓練、社会参加、大学の体験期間、および、寄宿舎学校から大学への移行期間に対する包括的な支援と組み合わせて、ドイツ以外の国から来た生徒は、シュロス シューレでドイツでの専門的な勉学に対しておよびこれによって開かれる人生と職業の機会に対して明らかに最適な形で準備が与えられます。

さらに、コロナ禍の時代においても発症件数が比較的低いドイツは、特に安全な滞在場所だと言えます。このことは、シュロス シューレの洗練された衛生コンセプトと相俟って、外国の生徒の多くの両親に説得力を持つために、両親はその子どもを最近の学校の長期休暇の間にも家に呼び戻さずに、ドイツのシュロス シューレのチームに任せてくれました。現時点における成功のバランスシートもこの点について説得力を与えてくれます：生徒はこれまで誰一人コロナに罹っていません。これに加えて：ドイツの学校に通学している外国の子どもや青年は、問題なく入国許可もしくはビザを取得しています。

シュロス シューレ キルヒベルク：

1914 年に設立されたバーデン・ヴュルテンベルク州のシュロス シューレ キルヒベルクは、ドイツで最もよく知られている寄宿舎ギムナジウムです。世界観に捕らわれない国が公認する私立学校として、この学校は、200 人の地元の生徒と 100 人の寄宿舎の生徒に対して最適な学習と発展の可能性を提供しています。

報道連絡先：

シュロス シューレ キルヒベルク アン デア ヤークスト GmbH
国家公認寄宿舎付ギムナジウム
アダム・クレール、国際分野責任者
Head of International Programs

電話 +49 7954 / 9802 - 23

E メール: international@schloss-schule.de

www.schloss-schule.de

760 ワード